

## 2 目標達成計画

事業所名 グループホーム ポランの広場いなせ

作成日：平成 28年 3月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。  
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

| 【目標達成計画】 |      |  |                                       |  |            |
|----------|------|--|---------------------------------------|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標                                    | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        |      | 職員の経験年数にも差があるため、研修等とおして資質の向上を行い、技術力等の底上げが必要である。                                      | 職員の資質の向上を図ることができる。                    | 管理者側で必要と考えられる知識や技術の習得のための研修を行うだけでなく、職員からもアンケートをとり、職員側が希望する介護技術向上のための研修や、情報提供を行う。あわせて、他施設との交換研修等を利用して、他の介護施設で働く方との交流をもち、情報交換を行うことの出来る場を設ける。 | 12 か月      |
| 2        |      | 年に2回の防災訓練を行っているが、新しい職員も増えないため、防災訓練を体験していない職員もいる。避難や消火の方法、及び通報について、訓練をおして確認しておく必要がある。 | 職員全員が防災訓練を体験し、避難・消火・通報について理解することができる。 | 勤務時間の兼ね合いもあるが、年に2回行う予定の防災訓練は、職員は必ずどちらかの訓練には参加することができるよう、勤務の調整を行う。<br>応急処置や心肺蘇生法の研修を行う。   | 12 か月      |
| 3        |      | 地域住民との関わりの機会が少ない。  | 地域の方たちとの交流の機会を持つことができる。               | 地区の行事に参加する他に、小学校や保育所、幼稚園へ訪問したり、行事の際に来所してもらおうことのできる機会をつくる。<br>近隣の住民の方が、介護についての相談を行うことが出来る場であることを、回覧等で周知する。                                  | 12 か月      |
| 4        |      |  |                                       |  | か月         |
| 5        |      |  |                                       |  | か月         |